lu かーナト	院専門学校		開講年度	2020年月	<del></del> 安	科目名	ネッ	トショップ実習	N 3	
科目基礎情										
開設学科	情報ビジネス	 ス科		コース名	秘書・事務	<u></u> 务コース		開設期		
対象年次	2年次			科目区分 選択			時間数	60時間		
単位数	2単位			開講時間			授業形態	実習		
	毎回レジュン	 ×・資料を	 配布する。		<u> </u> 考資料等は、	 、授業中に扌	 指示する。			
担当教員情										
 担当教員	BASEほか					実務経験の	 )有無・聙	え は種 有・eコマ	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
学習目的										
	/ョップの開う	長月 法 から:	集各や旦伝	のやり万、 	元 れる よ う (	<b>- なるまで</b> 月	子順を子い	o,°		
到達目標	/ョップの開第									
教育方法等	÷									
	実際のネッ	ットショッ	プを参考に	して、イン	ターネット	上に制作して	てみる。			
授業概要										
				は厳しく対	応する。					
注意点	理由のない遅刻や欠席は認めない。									
江思川	また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。 授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。									
		大・ロル トル	内突が前	後する場合		験することが	ができない	, \ 0		
	汉木。之	犬況により	、内容が前	後する場合		験することが	ができない			
	種別	割合			がある。	験すること <i>た</i>	ができない <b>備</b>	考		
評	種別 試験・課題	割合	試験と課題	夏を総合的に	がある。					
評 価 方	種別	割合	試験と課題 授業内容の	夏を総合的に )理解度を確	がある。 :評価する :認するため	に実施する	備			
価	種別 試験・課題 小テスト レポート	割合	試験と課題 授業内容の 授業内容の	夏を総合的に )理解度を確 )理解度を確	がある。 :評価する :認するため :認するため	に実施する	備	考		
価方	種別 試験・課題 小テスト レポート	割合 90%	試験と課題 授業内容の 授業内容の 授業時間内	夏を総合的に )理解度を確 )理解度を確 引に行われる	がある。 :評価する :認するため :認するため :発表方法、	に実施するに実施する	<b>備</b> て評価す	考		
価 方 法	種別 試験・課題 小テスト レポート <sub>成果発表</sub> <sub>(口頭・実技)</sub>	割合 90% 10%	試験と課題 授業内容の 授業内容の 授業時間内 積極的な授	夏を総合的に )理解度を確 )理解度を確 引に行われる 受業参加度、	がある。 :評価する :認するため :認するため :発表方法、	に実施する に実施する 内容につい よって評価	<b>備</b> て評価す	考		
価 方 法	種別 試験・課題 小テスト レポート <sup>成果発表</sup> ( <sub>口頭・実技</sub> ) 平常点	割合 90% 10%	試験と課題 授業内容の 授業内容の 授業時間内 積極的な授	夏を総合的に )理解度を確 )理解度を確 引に行われる 受業参加度、	がある。 評価する 認するため 認するため 発表方法、 授業態度に	に実施する に実施する 内容につい よって評価	<b>備</b> て評価す する	考		
価 方 法 授業計画	種別 試験・課題 小テスト レポート <sup>成果発表</sup> ( <sub>口頭・実技</sub> ) 平常点	割合 90% 10% 回) 1回 授業内容	試験と課題 授業内容の 授業内容の 授業時間内 積極的な授	を総合的に 理解度を確 理解度を確 に行われる 受業参加度、 間 ※45分	がある。 評価する 認するため 認するため 発表方法、 授業態度に	に実施する に実施する 内容につい よって評価	<b>備</b> て評価す する	<b>考</b>		
価 方 法 授業計画	種別 試験・課題 小テスト レポート <sub>成果発表</sub> (コ頭・実技) 平常点	割合 90% 10% 回) 1回 授業内容	試験と課題 授業内容の 授業内容の 授業時間内 積極的な授	望を総合的に )理解度を確 り理解度を確 日に行われる 受業参加度、 間 ※45分 eコマース	がある。 評価する 認するため 発表方法、 授業態度に <b>を1時間と</b> す	に実施する に実施する 内容につい よって評価 <b>する</b> 理解①	<b>備</b> て評価す する	<b>考</b>		
価 方 法 <b>授業計画</b> 回	種別 試験・課題 小テスト レポート <sup>成果発表</sup> (コ頭・実技) 平常点 (1回~15回 電子商取引②	割合 90% 10% 回) 1回 授業内容	試験と課題 授業内容の 授業内容の 授業時間内 積極的な授	望を総合的に )理解度を確 り理解度を確 日に行われる 受業参加度、 間 ※45分 eコマース	がある。 三評価する 三認するため 発表方法、 授業態度に <b>た1時間と</b> についての についての	に実施する に実施する 内容につい よって評価 <b>する</b> 理解①	<b>備</b> て評価す する	<b>考</b>		
<b>授業計画</b> 回 1回 2回	種別 試験・課題 小テスト レポート <sup>成果発表</sup> (コ頭・実技) 平常点 (1回~15回 電子商取引②	割合 90% 10% 回)1回 授業内容	試験と課題 授業内容の 授業内容の 授業時間内 積極的な授	重を総合的に )理解度を確 )理解度を確 日に行われる 受業参加度、 <b>間 ※45分</b> eコマース eコマース	がある。 三評価する 一評価するため 一記するため 発表方法、 授業態度に ・を1時間とする についての についての いプの制作	に実施する に実施する 内容につい よって評価 <b>する</b> 理解①	<b>備</b> て評価す する	<b>考</b>		
<b>価方法 授業計画</b> 日	種別 試験・課題 小テスト レポート 成果発表 (コ頭・実技) 平常点 (1回~15厘 電子商取引② 電子商取引② ショップ開設	割合 90% 10% 到)1回 授業内容	試験と課題 授業内容の 授業内容の 授業時間内 積極的な授	を総合的に )理解度を確 )理解度を確 引に行われる <b>満 ※45分</b> eコマース eコマース キットショ	がある。 三評価する 一評価するため 一記でであるため 一説であるため 一般では、 を1時間とで についてのでいてのです。 いっぱいでの制作 ップの開設	に実施する に実施する 内容につい よって評価 <b>する</b> 理解①	<b>備</b> て評価す する 各回	るの到達目標		
価 方法 授業計画 1回 2回 3回 4回	種別 試験・課題 小テスト レポート 成果発表 (口頭・実技) 平常点 (1回~15厘 電子商取引② 電子の取引② 電子の取引③ ショップ開設 ショップ開設	割合 90% 10% 到)1回 授業内容	試験と課題 授業内容の 授業内容の 授業時間内 積極的な授	を総合的に 理解度を確 理解度われ度、 間 ※45分 e コマース e コマートショ セットショ で で で の評価	がある。 三評価する 一評価するため 一記でであるため 一説であるため 一般では、 を1時間とで についてのでいてのです。 いっぱいでの制作 ップの開設	に実施する に実施する 内容につい よって評価 <b>する</b> 理解① 理解①	<b>備</b> て評価す する 各回	るの到達目標		
<b>価方法 授業計画</b> 回 1回 2回 3回 4回 5回	種別 試験・課題 小テスト レポート 成環・実技) 平常点 (1回~15厘 電子商取引② 電子の取引② 電子の取引② ショップ開設 ショップ開設 かテスト の関・実技) で常点	割合 90% 10% 到)1回 授業内容 (2) 調査 (1)	試験と課題 授業内容の 授業内容の 授業時間内 積極的な授	を総合的に 理解度を相 理解でわか度、 間 ※45分 e コママトショー では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	がある。 「評価すると 「認するため」 「発表を1時間とする についての についての リップの開設して と 売り上げの	に実施する に実施する 内容につい よって評価 <b>する</b> 理解① 理解①	<b>備</b> て評価す する 各ロ	るの到達目標		
<b>価方法 授業計画</b> 1 回 2 回 3 回 4 回 5 回 6 回	種別 試験・課題 小テスト レポート 成頭・実点 (1回~15回 電子の取引② 電子の取引③ 電子の取引③ ショップ開設 ショッゴの分析 売上分析調査	割合 90% 10% 到 1回 授業内容 ① ② 。 。 ② 。 。 ③	試験と課題 授業内容の 授業内容の 授業時間内 積極的な授	を総合的に 理解度を相 理解でわか度、 間 ※45分 e コママトショー では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	がある。  評価する  認認するため  発養業態間と  についての  いっついの  のの  のの  のの  のの  のの  のの  にったの  のの  のの  のの  のの  のの  にったの	に実施する に実施する 内容につい よって評価 <b>する</b> 理解① 理解①	<b>備</b> て評価す する 各ロ	るの到達目標		
<b>価方法 授業計画</b> 1 回 2 回 3 回 4 回 5 回 6 回 7 回	種別 試験・課題 小テスト レポート 成頭 常点 (1回~15回 電子の取引① 電子の取引① 電子の取引① ショッデー 電子の取引① ショッデー であるのでは、できる。 では、できる。 では、できる。 では、できる。 では、できる。 では、できる。 では、できる。 では、できる。 では、できる。 で。	割合 90% 10% 到 1回 授業内容 ① ② 調査 ① ② 。 ③	試験と課題授業内容の授業内容の授業時間内積極的な時間のは4 )時	を総合的に を解解度われ度 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 でい。 でいる。 で	がある。 三評価する 一語認するため 一語認するため 一語認する方法度 でを1時間と につついる のの につつのの 品りン予 のの にいまして のの にいます の にい	に実施する に実施する 内容につい よって評価 <b>する</b> 理解① 理解①	<b>備</b> て評価す する 各ロ	るの到達目標		
<b>価方法 授業計画</b> □ 1 □ 2 □ 3 □ 4 □ 5 □ 6 □ 7 □ 8 □	種別 試験・課題 小テスト レポスト レポスト レポスト レポスト マート ででする。 電子のでする。 電子のでする。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	割合 90% 10% 到 1回 授業内容 ① ② 調査 ① ② 認② 調査	試験と課題授業内容の授業内容の授業時間な賃 (4)時	を総解解行加 ※45分 ローシン 評問 の 明 の の の の の の の の の の の の の の の の の	がある。	に実施する に実施する 内容につい よって評価 <b>する</b> 理解① 理解①	<b>備</b> て評価す する 各ロ	るの到達目標		
<b>価方法 授業計画</b> 回 1 回 2 回 3 回 4 回 5 回 6 回 7 回 8 回 9 回 1 0 回 1 0 回	種別 試験・課題 小プロストート のでする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こ	割合 90% 10% 到 1回 授業内容 ① ② 調查 ① ② 調查 ② ③ 評価分析調 評価分析調	試験と課題授業内容の授業内容の授業時間な賃 (4)時	を解解行物 ※45分 ・ で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	がある。	に実施する に実施する 内容につい よって評価 <b>する</b> 理解① 理解①	<b>備</b> て評価す する 各ロ	るの到達目標		
<b>価方法 授業計画</b> 回 1 回 2 回 3 回 4 回 5 回 6 回 7 回 8 回 9 回 1 0 回 1 0 回	種別 試験・課題 小プロート でアイト でアイト でアイト でアイト でアイト でアイン では、アイン では、	割合 90% 10% 10 到 1回 授業内容 (1) (2) 調查 (1) (2) (3) 評価分析調 (1)	試験と課題授業内容の授業内容の授業時間な賃 (4)時	を理解行参 ※45分 ・ で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	がある。	に実施する に実施する 内容につい よって評価 <b>する</b> 理解① 理解①	<b>備</b> て評価す する 各ロ	るの到達目標		
<b>価方法 授業計画</b> 回 1 回 2 回 3 回 4 回 5 回 6 回 7 回 8 回 9 回 1 0 回 1 1 回 1 1 回 1 1 回 1 1 回 1 1 回 1 1 回 1 1 回 1 1 回 1 1 回 1 1 回 1 1 回 1 1 回 1 1 回 1 1 回 1 1 回 1 1 回 1 1 回 1 1 回 1 1 1 回 1 1 1 回 1	種別 試験・課題 小ポパストト でマート では で で 15 回で 15	割合 90% 10% 10% 到 1回 授業内容 ① ② 調査 ① ② 調查 ② ③ 評価分析調 ② 評価分析調	試験と課題授業内容の授業内容の授業時間な賃 (4)時	を理理に業 <b>間</b>	がある。	に実施する 内 は ま な で で で で で で で で の で の で の の の の の の の	<b>備</b> て評価す する 各ロ	るの到達目標		
<b>価方法 授業計画</b> 回 1 回 2 回 3 回 4 回 5 回 6 回 7 回 8 回 9 回 1 0 回 1 1 回 1 2 回 1 2 回 1 2 回	<b>種別</b> 試験・課・ストレス	割合 90% 10% 到 1回 授業内容 ① ② 調查 ② 調查 ② ③ 評価分析調 評価分析調 ② ②	試験と課題授業内容の授業内容の授業時間な賃 (4)時	を理理に業 <b>間</b>	がある。	に実施する 内よっる する 理解① 理解① で 対 の関係 にで で で で の 関係	<b>備</b> て評価す する 各ロ	るの到達目標		